

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

SEP.2020

# 広報そえだ

Soeda  
Public  
Relations



9  
No.707

一年に2回だけ出合える――  
英彦山の「光の道」

ともしび  
●天空の灯火(詳細は10ページ)



# 百歳万歳 健康長寿

長寿の秘訣

- 一、野菜づくり
- 一、毎日、欠かさない日誌
- 一、規則正しい生活

石井 新 あらた さん

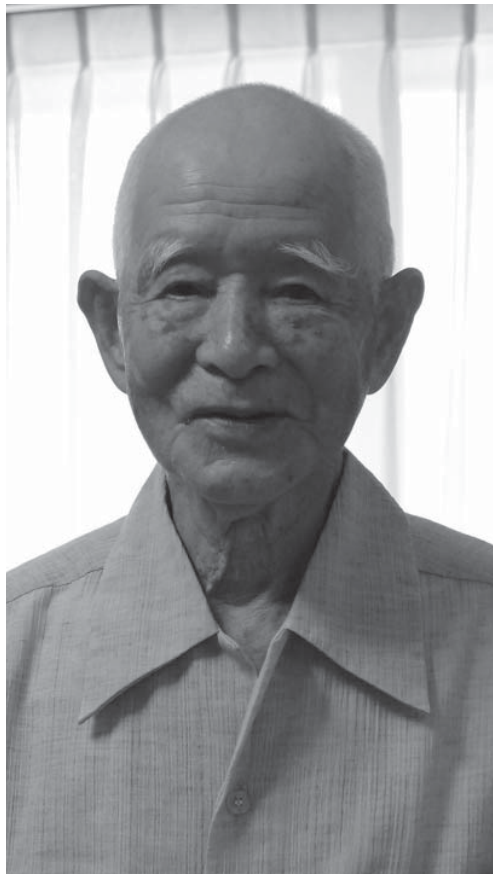
梶田

大正9年10月15日生  
添田町梶田出身

9月21日は老人を敬愛し、長寿を祝う敬老の日です。町には元氣な高齢者が多くいます。その中のひとり、来月百歳を迎える石井新さんに話をお聞きしました。

伸びた背筋に、しつかりとした歩みで  
毎日、畑に出るその姿は、まさに健康長寿

日 本で初めて国勢調査が実施された大正9年（1920年）生まれの石井さんは、来月め



↑高校野球をテレビで見ることが好きな石井さん。今年はコロナの影響で交流試合しかなく残念そうでした

でたく百歳の誕生日を迎えます。背筋は伸び、杖も持たずに歩く足の運びはしつかりとしており、その齢を聞けば、ほとんどのかたが驚かれるそうです。

## 毎日の畑仕事と辞書を引きながら書く日誌

石井さんは梶田生まれで、現在も梶田にある家で息子の直さん、悦子さん夫婦と暮らしています。その石井さんが楽しみにしているのが、家の裏にある畑での野菜づくりです。畑に出ると夏の強い日差しの下で、石井さんが丹精込めて育てたナスやキュウリが実っていました。「夏は水やりが大変だね

そろそろ大根を植えるので苗を買いに行かないといけない」と語る石井さん。収穫した野菜は自宅で食べたり、友人に差し上げたりするそうで「喜んでもらえると嬉しい」と笑顔を見せていました。

石井さんのもうひとつの日課が毎日、書いている日誌です。朱色のカバーの3年手帳には、天気や毎朝の起床時間、食事の内容、血圧、畑仕事の内容、その日の行動と時間などがつづられています。数年前から毎日、欠かすことなく書かれており「1年前に何をしていたか振り返ることができる。わからない字は辞書を引いてしらべながら書いている」と話す石井さ



↑6年前に他界した最愛の奥さんとツーショット写真。真面目で几帳面な性格の石井さんは古い写真なども自分できちんと管理していました



→日誌を見せてくれる石井さん。昨年まではゲートボールで地域の皆さんとの交流を楽しんでいたようです。「午後1時よりゲートボール3時までいる」とご自身の字でしっかりと書かれていました

んの日誌からは規則正しい生活と几帳面さが見られました。  
大正、昭和、平成、令和を生きた1世紀

若い頃の石井さんは町内にあった蔵内炭鉱で働いていましたが、その会社が譲渡されたため、神戸に行き鉄工所に勤務。戦争が激化すると招集され、フィリピンなどで兵役に就きました。「広島に原爆が落とされたときは宇品（広島の名）にいた。爆心地から4800メートル離れた場所だった」と語った戦前、戦中の体験談は、語り継ぐべき貴重な話でした。戦後は、大峰や三崎の炭坑で働き、閉山後は直方市の鉄工所や町内で74歳まで機械工として務め上

げた石井さん。6年前に最愛の妻マサエさんを亡くしますが、4人の孫と6人のひ孫の成長に目を細めながら、息子夫婦と3人で元気に暮らしています。  
自分のことは自分でする規則正しい生活

毎朝7時までには起きて朝食をとるなど、規則正しい生活を送る石井さん。月1回の通院も公共交通機関を利用し、買い物をして帰ります。「食事や着替え、部屋の掃除まで身の回りのことは全部自分でしている」と家族は話していました。介護認定は受けず、家族のサポートを受けながら生活する石井さんはまさに健康長寿。これからも、元氣にお過ごしください。



↑畑でナスを手に取り「今は日中暑いので、できるだけ朝夕の涼しい時間に作業します」と石井さん。野菜は家族で食べたり、人にあげたりするそうです。「ゲートボール仲間にあげると喜んでくれた」と嬉しそうに話してくれました

## 石井さんに聞きました

### 健康長寿の秘訣はなんですか？

胃腸を悪くして、今は薬を飲んでいますが、それ以外は大きな病気もしませんでした。規則正しい生活で野菜づくりと日誌をつけること、自分のことは自分ですること。あとは、たくさん運動をすることですかね。







#### ■テレビ電話サービス

テレビ電話（タブレット端末）を自宅に設置し、週1回の見守りコールで安否確認を行います。

##### 【対象者】

▶ 65歳以上の高齢者のみの世帯 ▶ 重度身体障がい者のみの世帯（身体障害者手帳1、2級） ▶ 家族が同居しているが、仕事などで不在がちで65歳以上の人が長時間単身となる世帯

##### 【利用料】

機器の貸し出しや操作支援、安否確認などは無料

#### ■買い物支援サービス

交通の不便な地域を対象に隔週で、自宅から商店までの送迎を行う「買い物送迎サービス」と決まった曜日に電話で注文した商品を自宅に届ける「宅配サービス」を行います。

##### 【対象者】

▶ 75歳以上の高齢者のみの世帯  
▶ 重度身体障がい者のみの世帯（身体障害者手帳1、2級）

##### 【利用料】

無料

#### 高齢者見守りサービスの利用方法

- ①役場保健福祉環境課（①窓口）で利用申し込み（電話でも可）
- ②調査員が訪問調査に伺います
- ③サービス利用可否決定
- ④サービス提供

### 介護予防ポイント事業の登録者を募集しています

町の介護予防事業や老人クラブ活動などへの参加やボランティア活動などを行った場合にポイントを付与し、たまったポイントに応じて地域お買物券に交換できる介護予防ポイント事業の登録者を募集しています。対象者は、町内在住の65歳以上の人で、介護認定を受けていないことなどが条

件です。申請は、役場①窓口で受け付けています。皆さんも日ごろの健康維持や生きがいづくりのための介護予防ポイントを貯めて、お得なお買物券に交換しませんか。



**複合した介護予防事業  
若返り教室**  
若返り教室とは、将来にできるだけ介護が必要な状態にならないように、今のうちから体の機能の維持・改善をしていく介護予防の教室です。65歳以上の介護認定を受けていない人でアンケート調査の結果、これから支援や介護が必要となるおそれのある方が参加しています。この教室では、足腰を中心とした筋力の維持や低栄養状態にならない

ための栄養改善、また口の中を健康に保つための口腔機能改善などを複合的に行うことで効果的な介護予防に取り組んでいます。参加者は、笑顔で会話をする姿が見られ、週一回の教室がとても楽しい様子。介護を未然に防ぐのにかなりの高評価となっています。また、町では高齢者パソコン教室やトランポリン教室、ストレッチ教室といった高齢者教室を実施。地域での介護予防普及のための人材育成をする健康体操教

**介**護予防は、運動機能や栄養状態の改善だけではなく、生活環境から改善し、日常生活を充実させることも重要です。そのため、地域の皆さんで支え合いながら、家に引きこもらずに健康で、生きがいを持つことが大切です。町では、感染症対策をして介護予防事業を行っています。興味のある方は、役場①窓口（福祉・高齢者支援係）に問い合わせください。

65歳以上の人を対象に各地区の公民館などで、行われている「元気倶楽部」。平成20年度に事業を開始し、今ではすっかり高齢者の皆さんの生活に根付いた活動となっています。参加者は健康チェックや頭の体操、ストレッチ体操、レクリエーションなど社会福祉協議会スタッフの趣向を凝らし

**町**では、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、いつまでも健康で安心して暮らせるように介護予防事業を行っています。ここでは元気の源である町の支援事業をご紹介します。**地域で支え合って予防  
そえだ元気倶楽部**



↑ 男性の参加者が多い野田行政区。休憩中には中村大五郎さんがハーモニカを披露していました



↑ 8月18日の英彦山行政区では地域包括支援センターによる介護について講演が行われました

たプログラムで、楽しみながら筋力向上や認知症予防に努めています。下落合行政区の加藤千恵さんは「地域の皆さんと顔を合わせて楽しい時間を過ごしています。これからも参加したい」と語り、「参加しだして3年目。毎週この日が楽しみ」と元気いっぱいに笑顔を見せる野田行政区の國武カオルさん。地域の皆さんと一緒に楽しく、頭やからだを動かす元気倶楽部。地域の皆さんが支え合いながら、心も体も若々しく元気になれると実感する集いの場です。皆さんもお気軽に元気倶楽部に参加してみませんか。

↓ 元気な女性の笑顔あふれる下落合公民館。皆さん元気倶楽部の日を楽しみにしているようでした



# 健康 長寿

元気な皆さんを応援

## 笑顔で健康

# 転ばぬ先の介護予防事業

元気倶楽部  
若返り教室  
介護予防ポイント



## かたり調査にご注意を

「かたり調査」とは国勢調査など公的な統計調査を装い、世帯を訪問して記入した調査票をだまし取ったり、世帯の家族構成などを電話で聞き出したりする不正行為のことで、統計調査の実施を妨げるだけでなく、詐欺やその他の犯罪にもつながりかねませんので、ご注意ください。

## 被害に遭わないためのポイント

- ▶ 電話やメールで国勢調査を依頼することはありません
  - ▶ 国勢調査には「収入、預金など」に関する調査事項はありません
  - ▶ 国勢調査員は、常に「調査員証」を携帯しています
- 問 国勢調査添田町実施本部(☎82-5965)

今年は  
5年に1度の

国

日本に住む全ての人が対象です

勢調査

## ■ 調査する項目は全部で16項目

- ①世帯員の数／②住居の種類／③氏名・性別／④世帯主との続柄／⑤生年月日／⑥配偶者の有無／⑦国籍／⑧現在の場所に住んでいる期間／⑨5年前の居住地／⑩教育／⑪仕事の有無／⑫従業地・進学地／⑬そこまでの交通機関／⑭お勤めか自営か／⑮勤め先の名称および事業内容／⑯本人の仕事内容



↑ 調査票用紙は表裏あります

## ■ 調査結果の活用

### ▶ 法律に基づく利用

衆議院議員小選挙区の画定基準、地方交付税の算定基準など

### ▶ 行政施策などへの利用

高齢者福祉や子育て環境の充実、雇用対策など各種の行政施策の基礎資料として使われています。

### ▶ 学術、教育、民間などの分野で利用

人口学、経済学、社会学等の学術研究をはじめ、小中学校等での教育資料、民間企業での需要予測や店舗の立地計画などに幅広く活用されています。

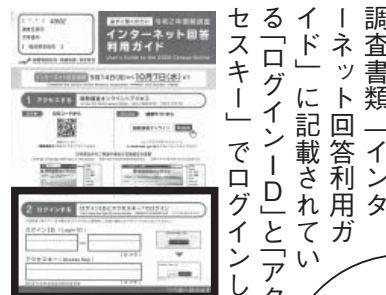
## スマホやパソコンでインターネット回答

### ◎ インターネット回答期間

9月14日(月) ▶ 10月7日(水)

意外と簡単！ 便利なインターネット回答をご利用ください。

### STEP ③ ログイン



ここを確認！

簡単ですよ!!  
インターネット回答の方法を紹介します

案内に従って回答します。最後にパスワードを設定し、送信すれば調査は終了です。

### STEP ④ 回答

回答時間は  
1人あたり  
約10分です!!

インターネットで回答すると以降、調査員は訪問しません。



感染症対策にも

### STEP ① 準備

自宅に届いた調査書類と、インターネット接続できるパソコンまたはスマホのどちらかを準備してください。

### STEP ② アクセス

国勢調査回答専用サイト「国勢調査オンライン」にアクセスします。



## ③ 提出の確認と集計結果

回答された調査票に記入漏れなどがないか確認します。10月7日(水)までに回答が確認できていない世帯には、調査員が再度訪問します。なお、集計結果は「広報そえだ」でも公表します。

### 調査方法がわからないときは？

公式HPで確認、または添田町国勢調査実施本部に問い合わせください。



国勢調査 2020

検索

## ② 調査票またはインターネットで回答

国勢調査は、調査票用紙かインターネットでの回答になります。調査票用紙で回答する場合は、黒の鉛筆かシャープペンシルで記入し、10月7日(水)までに回収に伺う調査員に渡してください。

国勢調査 100年  
1920 - 2020

## あなたの回答が、日本の未来をつくります 調査回答にご協力を

国勢調査は、日本の実態を明らかにするため、統計法に基づき実施される最も重要な統計調査です。調査結果は、日本の未来に欠かせない施策の計画づくりなどに役立てられます。今回は、令和最初であり、大正9年の第1回調査から100年となる節目の国勢調査です。国勢調査は、「統計法」に基づき実施します。「統計法」では正確な統計を作成するために調査票に記入して提出する義務(報告義務)が定められています。すべての人の生活向上と住みよいまちづくりのために活かされる大切な調査に、ご理解とご協力をお願いします。

添

田町では68人の調査員と11人の指導員が総務大臣から任命されています。調査員の主な仕事は調査票の配布と回収で、ひとりの調査員が約100世帯を受け持ちます。調査員は非常勤の公務員として守秘義務が課せられており、個人情報漏れることは絶対にありません。

5年に1度、日本に住んでいるすべての

人を対象として行う国勢調査。わが国の人口・

世帯の実態を明らかにする、国のもっとも基本的な統計調査です。



感染症予防のマスク

## 国勢調査員

総務大臣に任命された調査員が皆さんのお宅を訪問します



顔写真と名前の入った調査員証



白文字で国勢調査と印字された青色の腕章



白文字で国勢調査と印字された青色の手提げ袋



※新型コロナウイルス感染症対策として、調査員は毎日の検温、マスク着用、手指の消毒などを徹底し、調査書類の配布は一定の距離を保ちつつ簡潔に行います。



## ① 調査書類の受け取り

調査員が9月14日(月)～30日(水)の間に皆さんの自宅を訪問し、調査票などの調査書類の入った封筒を配布します。

← 調査書類の入った調査封筒

令和2年国勢調査の実施方法を紹介します。

調査の流れ



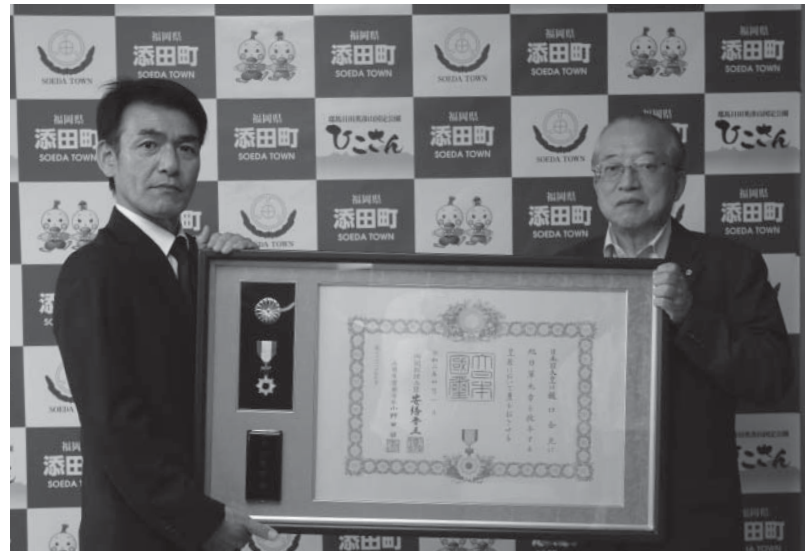


身近なまちの話題について情報をお寄せください。  
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。

## まちの話題



↓出席がかなわなかった樋口金光さんの代理として出席した樋口直樹さんに伝達されました



### 樋口金光さん旭日単光章受章 高齢者叙勲

長年、地方行政に多大な功績を収めたとして、元添田町議会副議長の樋口金光さん（下落合）が旭日単光章を受章しました。地域住民の厚い信望を得て、平成2年7月に添田町議会議員に初当選、平成18年7月まで4期16年にわたって観光や農林業の振興、住民福祉の向上などに尽力した樋口さん。平成14年7月から4年間は副議長として、情熱と誠意を持って町の発展に力を注ぎました。7月30日に役場で行われた伝達式では、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、出席できなかった樋口さんに代わり、長男の直樹さんに寺西町長から勲記・勲章が伝達されました。

### 波田陽区さんが町長の昼食を中継

KBCふるさとWish

8月17日から23日までKBCのテレビとラジオで添田町が特集された「ふるさとWish」。8月20日はタレントの波田陽区さんが、町長室からラジオで生中



↑放送後、「とてもおいしいです」と完食の波田さん④

継しました。波田さんは寺西町長に町の魅力などをインタビューし、寺西町長のお昼ごはんの天狗鹿カレーと地元産の野菜サラダ、バナナようかんを食べていました。

### 自衛官を目指す人はいつでも相談を

自衛隊募集相談員委嘱式

自衛官募集相談員委嘱状交付式が7月6日、役場で行われ、加來勉さん（岩瀬）に藤田副町長から委嘱状が手渡されました。相談員の任期は2年間で、自衛官志願者に関する情報の提供や学校への募集協力の促進、自衛隊の広報活動などの支援をボランティアで行います。自衛官に関心のある人は、お気軽に相談してください。



↑関心のある人は加來勉さん(☎82-0048)まで連絡を

### 青い羽根募金でボランティアを支援

福岡県水難救助会から感謝状

沿岸での海難救助などの事業を行う(公社)福岡県水難救助会から町に対し、感謝状が贈呈されました。7月の海の日に合わせ行われている「青い羽根募金」活動を通じ、ボランティアで人命救助にあたる救助所員の支援などに寄与した功績が認められたもので、8月21日、今林久会長から寺西町長に感謝状が手渡されました。



↑今林会長から寺西町長に感謝状が手渡されました

### 庁舎をすてきに彩る添田町産の草花

田川地域の花を展示

コロナで落ち込んだ花の消費促進と地域で作られた花の利用場面を増やし、花農家を応援するため、役場に盛花が飾られました。町内10人の花農家で作ったトルコギキョウやケイトウ、スプレーギクなどの花や、ユーカリやバジルなどの葉をJ A たがわ花き部会員の皆さんがアレンジメントしたもので、展示中は来庁者の目を楽しませていました。



↑町では農家さんが多くの花を栽培

## 新型コロナウイルス感染症

## 感染症対策の徹底を

田川市郡内でも新型コロナウイルスの感染者が発生したとの情報に不安をお持ちのことと思いますが、根拠のない不確かな情報に惑わされず、冷静な行動と思いやりを持った対応をお願いします。



### ●町の感染症対策

町では、増加中の感染確認を受け、今後町内で感染が拡大することがないように、また、出来るだけ町民の皆さまに不安が生じないように、次のとおり、引き続き必要な対策を講じます。

- ①町民の皆さまの不安を解消するため、防災行政無線や町ホームページ、広報紙などを活用して注意喚起と必要な情報の提供に努めます
- ②町主催の行事や町所有の施設の使用にあたっては、感染予防対策に万全を期した対応を図ります

### ●引き続き、感染症対策をお願いします

町民の皆さまは「人にうつさない」「人からうつされない」との意識を持って行動してください。

- ①マスク着用や手洗い、人との距離の確保、3密の回避など「新しい生活様式」の確実な実践をお願いします

※マスク着用時は熱中症などに注意してください

### 「新しい生活様式」の実践例



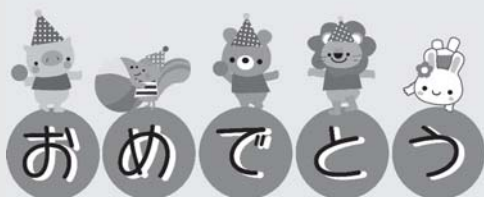
- ②不要不急の外出を避け、外出時も、自身の健康状態はもとより、目的地の感染状況、利用する施設や店舗の感染防止対策を確認し、慎重な行動をお願いします
  - ③若い世代の感染者は無症状が多いため、重症化しやすいかたに感染を広げないように、慎重な行動をお願いします
- 今後も町や県が発信する新型コロナウイルス感染症の情報に留意し、冷静な判断のもと行動し、皆さま一人ひとりの協力で感染拡大を防ぎましょう。

### ≫イベントの開催状況 8月26日現在で決定しているイベントの開催状況をお知らせします

イベント名	開催の状況	問い合わせ先
▶地域づくりセミナー「あなたとつくるシニアライフ」／9月4日開催予定	延期(延期日未定)	添田町社会福祉協議会(☎82-2600)
▶添田町敬老会／9月開催予定	中止	保健福祉環境課福祉・高齢者支援係(☎82-1231)
▶地区公民館対抗球技大会／10月開催予定	中止	社会教育課文化振興係(☎82-2559)
▶ふる里まつり／10月開催予定	中止	地域産業推進課商工業振興係(☎82-5962)
▶添田町総合文化祭／11月開催予定	中止	社会教育課文化振興係(☎82-2559)
▶添田町金婚式／11月開催予定 ※結婚50年、60年の夫婦に記念品を贈呈	式典は中止	添田町社会福祉協議会(☎82-2600)
▶添田町フォトコンテスト／11月30日 <sup>日</sup> 必着 ※受賞作品の選定数を縮小します	開催	まちづくり課観光振興係(☎82-1236)

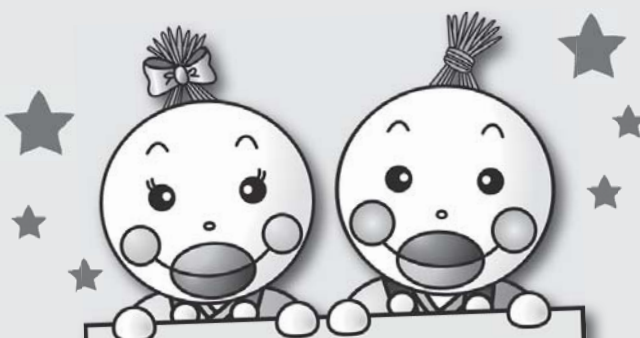


9月生まれ  
HAPPY  
BIRTHDAY



あいた  
浦野 愛太 ちゃん  
9月28日生 ①・真木団地

お誕生日おめでとう！これから  
もすくすくと育ってね♡ みんな  
の癒しです



## お子さんの写真を掲載しませんか

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真とメッセージを添えて、役場総務課広報・秘書係（☎82-4000）にEメール(koho@town.soeda.fukuoka.jp)で送信ください。10月生まれの締め切りは9月16日図です。

## 人権みんなの110番 NOヘイトスピーチ

ヘイトスピーチ解消のための法律「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」が施行され、今年6月で4年が経過していますが、いまだ特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動が発生しています。ヘイトスピーチは、それを見聞した方々に悲しみや恐怖、絶望感などを抱かせるものであり、決してあってはならないものです。ヘイトスピーチを知り、ヘイトスピーチをなくしていくことの必要性について理解を深め、民族や国籍を超え、お互いの人権を尊重しあう社会をともに築きましょう。ヘイトスピーチによる被害など、人権に関する問題でお悩みの方はご相談ください。

●人権みんなの110番(全国共通人権相談ダイヤル)  
(☎0570-003-110)

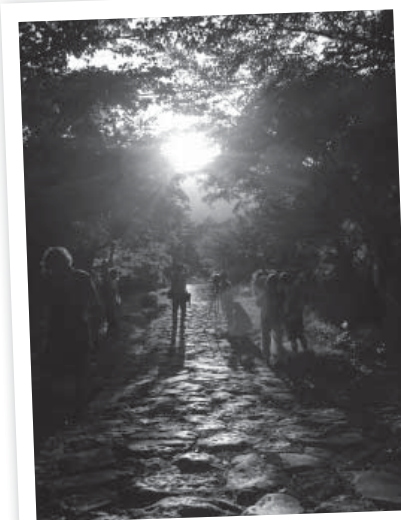


## 参道が光の道に「天空の灯火」

英彦山門前町同好会×添田町地域おこし協力隊

英彦山神宮表参道の復興や活性化に取り組む英彦山門前町同好会（松養榮貞会長）と地域おこし協力隊によるイベントが8月14日、英彦山で開催されました。「天空の灯火」と題したこのイベントは、英彦山表参道を夕日が真っ直ぐに照らす光の道を観賞し、日没後は参道沿いを灯籠の明りで照らすものです。まず参加者は、かつて山伏の住居だった松養坊で、松養さんから英彦山と太陽の関係性や昔からの英彦山のお盆の過ごし方などの説明を受けた後、山菜などが入った手作り弁当を味わいました。いよいよ太陽が沈みかけると、木々の間から参道に夕日が差し込み、石畳が黄金色に染まって光の道に。その光景を前に訪れた人は、

静かに眺めたり、カメラのシャッターを切ったりしていました。日没後、紙や竹の灯籠が参道沿いに並べられ、ろうそくの明かりが点けられると幻想的な光の道が作り出されていました。



年2回、5月と8月だけ見られる光の道



①九州大学で修験道を研究する外国人の皆さんも参加していました ②かつて山伏の住居だった松養坊では宿坊体験も企画中です ③100年以上前から使われている漆箱に入ったお弁当 ④沈む太陽と参道の位置関係や英彦山のお盆の過ごし方などについて説明する松養さん ⑤参道沿いに並べた約150個の灯籠に明りが灯されました



## 文芸歳時記

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

吹き渡る風もさやかに麦の畑

ひと足早き夏の香りす 大塚 富江

田起こしの赤いトラクター来たなれば 五十嵐田鶴

白鷺五羽がふいに降り立つ 平井 朝子

アサギマダラは今日も庭飛ぶ 福富 廣枝

ライト浴び白き小猫は旋律を 荒巻ミサ子

奏でる如く小走りに去る 木村 寛子

この年の初めての紫陽花大輪を 独活山強実

毎朝眺めてときめてをり 村岡 清香

がうがうと川音聞こゆ溪谷を 岩田 京子

生家へ向かふ豪雨過ぎたり 伊勢村 稔

古い重ね行く着く先は黄泉の国 島津余史衣

日々の暮らしの殊更愛し 伊井須美子

荒々し茶色き波頭押し寄せし 斎藤智寿子

暴れる姿の水の怖さよ 天野ユキ海

仲摩 直子

立花 克明

原田 祥二郎

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子

原田 順子



一緒に「まちづくり」をしていきませんか

## 添田町職員採用登録試験



【1次試験】10月18日(日)  
 【試験会場】添田町役場  
 【試験方法】高校卒業程度の教養筆記試験  
 【試験職種・採用人数】  
 ▶一般事務A＝若干名  
 ▶一般事務B(管理栄養士)＝1人  
 【受験資格】  
 ▶一般事務A＝平成2年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人  
 ▶一般事務B(管理栄養士)＝平成2年4月2日以降に生まれた人で、管理栄養士の資格を有する人、または令和3年3月末までに資格取得見込みの人  
 ※その他にも、受験資格が複数あります。詳しくは採用試験実施要綱を確認ください。  
 【初任給】一般事務職大卒182,200円程度  
 【受付期限】9月11日(金)  
 ※土・日を除く8時30分～17時15分。  
 ※郵送の場合は簡易書留で9月11日(金)必着。  
 【提出書類】  
 ▶一般事務A＝①添田町職員採用登録試験申込書 ②受験票  
 ▶一般事務B(管理栄養士)＝①添田町職員採用登録試験申込書 ②受験票 ③「資格取得証明書」または「資格取得見込証明書」  
 ※申込書などは役場総務課総務係で交付しています。また、郵送や添田町ホームページからダウンロードもできますので、詳しくは問い合わせください。  
 【書類提出・問い合わせ】  
 〒824-0691  
 添田町大字添田2151番地  
 添田町役場総務課総務係  
 (☎82-1231)



## 試験・講習会

### 自衛官採用試験

【自衛官候補生任期制隊員コース】  
 ▼試験日 11月21日(土)または、22日(日)  
 ▼試験会場 陸上自衛隊小倉駐屯地(北九州市)  
 ▼受付期間 9月11日(金)～11月10日(火)  
 【就職説明会】  
 ▼とき 9月の毎週(日)～  
 金8時30分～17時30分、  
 土(日)祝10時～15時  
 陸上自衛隊フェイスブックより引用

※参加無料、予約不要、入退場自由です。  
 ▼ところ 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所(飯塚市)  
 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所  
 (☎0948-22-4847)  
**採石業務管理者試験**  
 福岡県では、岩石採取に伴う災害防止に関して必要な知識および技術的事項についての採石業務管理者試験を実施します。  
 ▼とき 10月9日(金)10時～12時  
 ▼ところ 福岡県吉塚合同庁舎(福岡市)  
 ▼試験方法 筆記試験  
 ▼願書配布 9月11日(金)まで  
 ▼願書提出期限 9月11日(金)17時

▼願書提出先 福岡県商工部工業保安課  
 業保安課  
 ▼受験手数料 8千100円(福岡県領収証紙で納入)  
 ※郵送方法など詳しくは問い合わせください。  
 福岡県商工部工業保安課  
 (☎092-643-3438)  
**危険物取扱者保安講習**  
 ▼対象者 ①継続して危険物取扱作業に従事している人②新たに、または再び従事する人③新たに、または再び従事する人で、過去2年以内に免状の交付または講習を受けている人  
 ▼とき 10月12日(日)、13日(火)  
 ▼ところ 福岡県立飯塚研究開

発センター(飯塚市)  
 ▼受付場所 (公社)福岡県危険物安全協会(福岡市)  
 ▼受付期限 9月25日(金)  
 ▼申請書配布場所 田川地区消防本部内(一社)田川地区防災協会事務局  
 田川地区防災協会  
 (一社)田川地区防災協会  
 (☎44-6256)  
**公共職業訓練生(11月生)を募集します**  
 離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の職業訓練です。  
 ▼訓練期間 11月2日(日)～令和3年4月26日(日)  
 ▼訓練科名(定員) 住環境コーディネーター科(12人)、もの

づくりCAD科CAMコース(20人)  
 ▼対象者 公共職業安定所(ハローワーク)に求職を申し込んでいる人  
 ▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)  
 ▼募集期限 10月16日(金)  
 ▼入所選考 10月22日(火)／筆記および面接  
 ▼申込先 住所を所管するハローワーク  
 【施設見学会・説明会】  
 ▼とき 9月16日(火)13時～  
 ▼ところ ポリテクセンター飯塚(飯塚市)  
 ※参加費無料、予約不要です。  
 田川地区防災協会  
 (☎0948-22-4988)

### 福岡県公共職業訓練の施設内訓練生募集

田川・小竹高等技術専門学校では、令和3年度施設内職業訓練生(4月期入校生)を募集します。  
 ▼入校試験日 11月16日(日)／筆記および面接  
 ▼募集期間 10月8日(火)～11月6日(金)  
 ▼募集科 ▼田川校Ⅱ電気工学科、自動車整備科、木工家具科、エクステリア左官科、OA事務科 ▼小竹校Ⅱプログラミング設計科、自動車整備科、機械加工エンジニア科、建築科、塗装科、介護サービス科

※詳しくは、ハローワークに置いている募集要項、または職業訓練ホームページ(<http://www.tukukakunren.net/>)で確認してください。  
 福岡県立田川高等技術専門学校  
 (☎44-1676)  
 福岡県立小竹高等技術専門学校  
 (☎09496-2-6441)  
**田川看護高等専修学校試験・オープンキャンパス**  
 准看護師を養成する田川看護高等専修学校では生徒募集とオープンキャンパス(学校見学会)を行います。

【試験】  
 ▼試験日 11月21日(土)  
 ▼出願期間 11月9日(日)～11月18日(火)  
 ▼募集人数 40人  
 ▼受験資格 中学校卒業(見込)以上  
 ▼受験料 2万円  
 ▼願書料 千円  
 ▼試験科目 学科(国語・理科)と面接  
 ▼教育年限 2年  
 ※郵送希望の場合は小為替千円と送料140円切手を同封のうえ、9月1日以降学校に申し込んでください。  
 【オープンキャンパス】

▼とき 10月10日(土) 10時～12時(受付9時30分～)  
 ▼内容 学校案内、入試説明、アンケートなど  
 ※当日のみ願書を500円で販売します。  
 ※当日の受け付けもできませんが、できるだけ前日までの予約をお願いします。  
 田川看護高等専修学校  
 (☎42-3267)  
**障害者職業能力開発校訓練生募集**  
 ▼募集科目(定員) ①機械CA D科(20人)、②プログラム設計科(20人)、③商業デザイン

科(20人)、④OA事務科(20人)  
 ⑤流通ビジネス科(30人、うち5人は音声パソコンコース)、  
 ⑥総合実務科(20人)  
 ▼訓練期間 1年間(②のみ2年間)  
 ▼応募資格 身体障がい、精神障がい、知的障がい、発達障がい、高次脳機能障がい、難病などのある人(手帳の有無は問いません)  
 ▼募集期限 10月7日(火)  
 ▼入校日 令和3年4月9日(金)  
 ※募集方法など詳しくは問い合わせください。  
 福岡障害者職業能力開発校  
 (☎093-741-5431)



## 教育のひろば

### ●公民館講座

### はじめてのアウトドア教室

オークホールでは、9月からの公民館講座「はじめてのアウトドア教室」の受講者を随時募集しています。キャンプや野外調理、クラフトに登山など、自然の中でのアウトドアを皆さんも楽しんでみませんか。

●9月19日(土) 森林ヨガと焙煎から始める山コーヒー＆お花のフルーツサンド作り(マイカップ持参)  
 ※子ども用は「インスタ映えするイチゴミルクを作ろう」

▶ところ 英彦山野営場  
 ●10月17日(土) 秋の味覚キノコカレーを作ろう&テント・ハンモックの張り方  
 ▶ところ 英彦山青年の家

●11月21日(土) 小次郎ゆかりの「岩石山」登山  
 ▶ところ 岩石山

●12月19日(土) 英彦山の植物を撮影しよう&松ぼっくりのクリスマスリース作り  
 ▶ところ 英彦山青年の家

### 【各講座共通です】

▶時間 10時～15時予定  
 ▶定員 20人(先着順)  
 ▶対象者 小学校高学年以上(高校生以下は保護者同伴)

▶材料費 1人500円程度

※9月開催講座の募集締め切りは、9月16日(火)です。  
 ※講座の詳細や準備品などは、申込時にお伝えします。  
 ※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、参加の際はマスク着用などの感染症対策をお願いします。

田川 公民館(☎82-2559)



相談

町内で巡回相談を実施  
行政相談週間

10月19日(木)から25日(金)までの1週間は「行政相談週間」です。本町では、3か所で巡回相談を行いますので、気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は厳守されます。なお、相談の際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用および来場前の検温をお願いします。

※発熱などの症状がある場合は、来場をお断りさせていただく場合があります。

- ▼中元寺公民館 10月21日(木) 10時～15時
- ▼津野公民館 10月22日(金) 10時～15時
- ▼彦山公民館(彦山地区総合センター) 10月23日(土) 10時～15時
- ▼相談内容 登記や相続、道路の維持管理や安全対策、年金や税金、行政サービスに関することなど、くらしの中で困っていること
- ▼岡 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係(☎82―1232)

へ提出してください。  
▼申請期限 9月30日  
☎(消印有効)

岡 役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係(☎82―1232)

Zoomで  
コーチング体験会

- ▼とき 9月18日(金)20時～21時
- ▼ところ 各自の自宅からZoomで参加
- ▼募集人員 20人程度(Zoomで参加可能な人)
- ▼内容 コーチングの説明、希望者コーチング体験など
- ▼申し込み 電話で申し込み

人の動き

7月末日現在( )は前月比

- 人口 9,435人(－18人)
- 出生 5人
- 男性 4,462人(－10人)
- 死亡 14人
- 女性 4,973人(－8人)
- 転入 10人
- 世帯数 4,650世帯(－10世帯)
- 転出 19人

相談

- 心配ごと相談(そえだジョイ／10時～15時) 9月15日(木)、10月6日(木)
- 補聴器相談(役場ロビー／15時～) 9月11日(金)、10月9日(金)
- 無料法律相談会(福岡法務局田川支局／13時～16時) 9月8日(木)、10月13日(木) ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- ☎ 法テラス福岡(☎050-3383-5502)
- こころの健康相談(田川保健福祉事務所／予約制) 9月8日(木)(10時～)、9月24日(金)(14時～) ☎ 田川保健福祉事務所健康増進課(☎42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談(福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制) 9月2日(木)、10月7日(木)(13時30分～16時30分) ☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係(☎0948-29-0277)

納期限のお知らせ

- 9月30日(木)が納期限です
  - ▷固定資産税(3期)
  - ▷国民健康保険税(3期)
  - ▷後期高齢者医療保険料(3期)
- ☎ 役場住民課税務・滞納対策係(☎82-1234)

警察署からのお知らせ

- 国際テロ未然防止に関する情報提供を
- ◎不審者・不審物に関する情報提供にご協力を
- テロを未然に防止するためには、県民の皆さんの理解と協力が不可欠です。次のような人や物を発見したときや、「おやっ」と思ったときは110番通報してください。
- ▷周囲をうかがいながら、公共施設などの周辺を何度も往復する人
- ▷防犯カメラの位置や警備員の配置場所を確認する人
- ▷駅や空港など、人が多数集まる場所に放置されている荷物
- 7月の事故発生状況( )内は昨年同月比
- 種類 発生件数 今年の累計
- 物件事故 15(－8) 87
- 人身事故 2(±0) 10
- 死亡者 0(±0) 0
- 負傷者 5(+1) 15
- ☎ 田川警察署(☎42-0110)



田川地区消防本部管内の令和2年上半期(1月～6月)の火災・救急・救助の概要をお知らせします。

【火災】 上半期の火災件数は、30件で昨年より15件減少しています。内訳は、建物11件、林野4件、車両2件、その他13件で、負傷者は発生しませんでした。死者が2人となっています。出火原因は、たき火が14件と火災件数の約半数を占めるなど、人的要因で発生する火災が出火原因の上位を占めています。一人ひとりの火の取り扱いに対するちょっとした不注意が原因となっていますので、火気の取り扱いには十分注意しましょう。

【救急】 救急出動件数は3,283件で、搬送した人数は2,907人でした。昨年よりも449件、538人減少しています。高齢者(65歳以上)の搬送人数が2,049人で全体の70%と占め、高い割合となっています。また、田川地区管内には救急3次病院が無く、管轄区域外への搬送が多く、管外に搬送した人員は635人です。

【救助】 救助出動件数は51件で、そのうち救助活動を行った件数は40件、救助された人員は31人でした。内訳は、交通事故が19件、火災が9件、水難救助が2件となっています。

☎ 田川地区消防本部(☎44-0650)

司法書士による  
養育費無料電話相談会

福岡県青年司法書士協議会では、養育費に関する無料電話相談会を開催します。

- ▼とき 10月5日(木)13時～16時
- ▼ところ 飯塚法律相談センター(飯塚市)
- ▼定員 先着12人／要電話予約
- ▼受付 飯塚法律相談センターにて9月23日(木)9時から受け付け開始
- ☎ 飯塚法律相談センター(☎0948―28―7555)

職場のハラスメント  
集中相談会

労働相談の中で最近特に増加している「パワハラ・セクハラ・マタハラ」の集中相談会を実施します。ひとりで悩まずに相談ください。

- ▼とき 10月7日(木)・8日(金)両日とも9時～20時(受付は19時30分まで)
- ▼ところ 福岡県筑豊労働者支援事務所(福岡県飯塚総合庁舎別館)
- ▼対象者 労働者、事業主
- ▼相談方法 来所または電話
- ※事前予約の必要はありません。

お知らせ

相談は無料で、秘密は厳守されます。

☎ 福岡県筑豊労働者支援事務所(☎0948―22―1149)

公務員の子育て世帯への臨時特別給付金申請期限

児童手当を受給している公務員は、子育て世帯への臨時特別給付金の申請が必要です。職場から配布される申請書に必要事項を記入し、所属長の証明を受けた上で、役場保健福祉環境課

※申込者にZoomのURLを送りますのでパソコンのアドレスを連絡ください。Zoomの使用方法は事前に相談ください。

☎ 国際コーチング研修会渡辺(☎090―4992―8476)

自筆証書遺言書保管制度

遺言は、相続をめぐる紛争を防止するために最も有効な手段です。その中でも、自筆証書遺言は、自書さえできれば遺言者本人のみで作成でき、手数料もかからない便利な遺言の方法です。しかし、これまで遺言者本人の死亡後、遺言書が相続人等に発見されなかったり、一部の相続人等により改ざんされるなどのおそれがありました。この

自筆証書遺言の問題点を解消するため、自筆証書遺言書保管制度が創設され全国の法務局で自筆証書遺言書を保管する制度を開始しています。自分の財産を大切なご家族へ確実に託すために、自筆証書遺言書を作成される場合は、法務局に保管するこの制度をご活用ください。なお、本制度の手続きには予約が必要で、遺言書の保管申請には手数料がかかります。詳しくは、問い合わせてください。

☎ 福岡法務局田川支局(☎44―1426)

ニセ電話詐欺防止コールセンター  
「まっ太くんコール」

福岡県警察では、今年7月か

らニセ電話詐欺被害防止コールセンターを開設し、電話オペレーターから県民の皆さんに電話をして、多発している手口やその対処方法についてお知らせする事業(通称「まっ太くんコール」)を実施しています。このコールセンターは、福岡県警察から「株エヌ・ティ・ティマーケティングアクト」に業務を委託しています。

- ▼期間 令和3年3月下旬までの平日9時～17時の間
- ※コールセンターでは、生年月日などの個人情報や銀行などの口座情報をたずねたり、通帳やキャッシュカードを預けるよう指示したり、現金を引き出すよう指示したりすることは絶対に

にしません。

▼コールセンターの電話で通知される発信者番号(☎0120―89―1101)

※この電話番号以外から電話をかけることはありません。

☎ 田川警察署(☎42―0110)

ありがとうございました  
(敬称略)

- 添田町社会福祉協議会へ
- ▼香典返し ▼安藤知也(上落合一) ▼中村松義(下中元寺) ▼大内孝次(添田東) ▼高瀬久美子(添田東) ▼原ウメノ(添田中) ▼山口公子(庄西) ▼小川隆次(岩瀬)
- ▼一般寄付 キムラデンキ
- (令和2年8月14日現在)

●新型コロナウイルス感染症の影響により、広報そえだの掲載内容が変更となる場合があります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

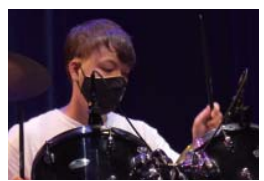
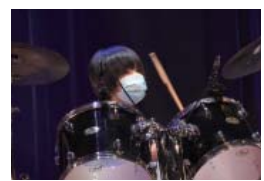




◇発行／添田町 ◇編集／総務課  
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 21-51 番地  
☎ 0947-82-1231 FAX 0947-82-2869  
ホームページ <http://www.town.sodeda.fukuoka.jp>

◇印刷／丸五印刷株式会社  
※広報そえだは再生紙を使用しています

コロナ対策は万全  
高まる鼓動



メロディに合わせ  
刻むビート



魅せろ、軽快な  
スティックさばき



◎公民館講座「ドラム教室演奏発表会」フォトリポート

## 音楽に合わせ、刻めリズム

昨年度、公民館講座で練習に励んできたドラム教室の生徒たちによる発表会が8月9日にオークホールで行われました。当初、3月の予定でしたが、新型コロナウイルスのため延期となり、今回感染症対策を万全にして行われた発表会。小学校6年生から84歳までの26組の皆さんが、ステージ上でスポットライトを浴びながら、音楽にあわせ、軽快なリズムを刻んでいました。



### 町長室

新型コロナウイルス感染症、身近な発生も見られますが、しっかりと予防措置をとって対応していきましょう。▼物事を進める上ではいろんな場面で決断を迫られます。苦渋の選択がありました。JR日田彦山線の復旧問題です。豪雨災害に端を発した復旧でしたが、このことにより、これまで封印されていた重要な課題が浮き彫りにされました。過疎地域（中山間地域）の公共交通のあり方です。▼これまで、高齢者の移動の確保だけでなく、まちづくり、児童生徒の安全保障、地域コミュニティづくり、公共交通を利用出来ない人たちの外出確保等に対処すべく事業展開してきました。鉄道、民間バスの廃止に伴い生じた空白地域。公共の役割として、町バスやスクールバス、買い物バスやタクシー券の助成など行っていますが、自動車社会などから利用者の減少で財政的な負担を含め、運行等に支障を来しているのが現状です。▼そこに一石を投じたのが、今回の復旧問題ではなかったかと思えます。民間企業の公共的役割・責任を強く主張し、元のままでの復旧を要求してきました。その過程で、元のまま復旧しても、利用者の減少は続き、利便性の向上は図れない。その先は廃線？先延ばしだけではと考えるとこです。▼利用

者増のため、観光列車を走らせる、森林鉄道として自治体が運営するなど案が出されましたが、財政的負担など含め厳しいものが考えられ、地域にとっても、利用者にとっても、現実的ではない状況でした。元のままでの鉄道復旧で守りを固めるのか。別の方策で打って出るのか選択を迫られました。▼その中での選択が、今を変える対応でした。BRTバスでの輸送システムです。地域の交通政策づくりは、生活交通だけでなく、地域福祉の課題でもあり、教育、地域コミュニティなど住民が地域で生きていく上での土台となる総合的な社会政策づくりです。この機会を捉え、守りから攻めに転じるべきではないかと考えました。▼メリット、デメリットありますが、守りを図り対応するにはあまりにも情勢がよくありません。沿線を整備し、総合的なまちづくりと連携した社会政策づくりを行うことがベターだと考えたところです。▼既存の駅舎等をBRT等への対応仕様に再構築することや、地域の利便性のため、この路線と繋ぐ二次交通としてグリーンスローモビリティの実証実験、まちづくりのための鉄道跡地の利用など今後の管理運営等を含め対応していかなければなりません。地域の皆さんが安心して安全に利用出来る交通体系を考え対応して行きたいと思っています。